

もむぬぷか

momunupuka

『モムヌプカ』は、アイヌ語で「流域の丘」を意味し
桃生という地名の語源とされています

石巻市立桃生小学校

TEL 76-2242 FAX 76-2432

e-mail:

elsmonocl@city.ishinomaki.lg.jp

在籍児童数 89名

令和4年2月1日 第12号

百人一首のおぼえ方

校長 高砂 宏之

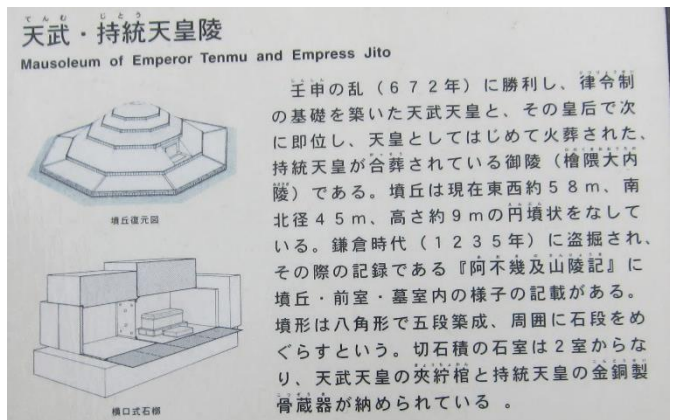
先日、スキルタイムの時に4年生に行きました。百人一首の音読と暗記を行っていました。担任をしていたころは、百人一首について結構真剣に取り組みました。最低20首覚えることを目標にしました。ほとんど全部覚えた子ども中にはいました。小学校を卒業してから遊びに来た子たちに、「中学校や高校で百人一首を暗記させられたけれども、小学校の時に覚えていたので楽勝でした。」という話を聞きました。小学校で覚えたことは結構記憶に残るものなのです。

百人一首は「百人の歌人の歌を一首ずつ選んでまとめたもの」をいいます。いろいろ種類があるのですが、教科書に載っているのは「小倉（おぐら）百人一首」です。現代では、小倉百人一首以外はあまり知られていません。小倉百人一首を選んだのは、藤原定家（ふじわらのていか（さだいえ））という人です。平安時代末期の1162年に生まれました。今年のNHK大河ドラマの「鎌倉殿の13人」の主人公北条義時（ほうじょうよしとき）が1163年生まれなので、1歳違いです。藤原定家は京都の小倉山に山荘を持っていました。すぐ近所に宇都宮頼綱（うつのみやよりつな）という定家の親戚の人が住んでいました。この人に山荘のふすまに貼る色紙を書いてほしいと頼まれると、定家は快く引き受けました。定家は、勅撰和歌集（ちよくせんわかしゅう）の中から百首全てを選びました。勅撰和歌集とは、天皇や上皇の命令によってその時代の優れた歌人が選者となって選んだ和歌集です。全部で21冊あります。その中で、「古今和歌集」（こきんわかしゅう）から「続後撰和歌集」（しよくごせんわかしゅう）までの10冊から選ばれました（すずき出版 はじめての百人一首 より引用）。色紙の一枚一枚に天智天皇以来の名歌人の作を一首ずつ書きました。この障子に貼る色紙が「小倉百人一首」のもとになりました。小倉山は、京都の嵐山（名探偵コナンの映画で出てくる渡月橋が有名）の近くにありますが、今から4年ほど前に京都に行ったので、定家の小倉山荘と頼綱の中院山荘の両方に行ってきました。両方とも建物は現存せず、看板があるのみでした。



4年生の教科書には、百首のうち10首が掲載されています。一つ目は、「嵐吹く三室の山のもみぢ葉は 龍田の川の錦なりけり 能因法師」です。三室山も龍田川も奈良県にある歌枕の地です。能因法師は平安中期の歌人で、二度奥州を旅して歌を詠んでいます。この能因法師の後を追って、西行法師が奥州を二度旅して歌を作っています。そして、この能因法師と、西行法師の後を追って松尾芭蕉が奥の細道の旅を行うのです。二つ目は、「春過ぎて夏来にけらし白妙の 衣ほすてふ天の香具山 持統天皇」です。かなり有名な歌です。ご存じの方も多いのではないでしょうか。持統（じとう）天皇は第41代天皇です。女性です。第40代天武（てんむ）天皇の皇后でもありました。日本で最初の本格的な都「藤原京」を作った人です。香具山は奈良県の藤原京を囲む位置にあります。明日香村にお墓がありますが、天皇としては珍しく、夫婦で同じ墓に入っています。右の看板は、8年ほど前に奈良に行ったときに、持統天皇と天武天皇のお墓の前で写したものです。三つ目は、

「田子の浦にうち出でて見れば白妙の
富士の高嶺に雪は降りつつ
山部赤人」
これも非常に有名な歌です。山部赤人（やまべのあかひと）は柿本人麻呂（かきのものひとまろ）と並び称される歌聖でした。この他に、
「天の原ふりさけ見れば春日なる
三笠の山に出でし月かも
阿倍仲麻呂」



という超有名な歌も入っています。阿倍仲麻呂(あべのなかまろ)は留学生として唐(中国)に渡り、唐の玄宗皇帝(げんそうこうてい)に重用され30年以上の長い年月を過ごします。50歳を過ぎた時に唐の高僧鑑真(がんじん)を伴って日本に帰国するときに、故郷を懐かしんで作った歌です。しかし、阿倍仲麻呂が乗った船は嵐に遭ってしまい、日本に帰国することはできませんでした。

教科書に載っている歌をすべて紹介することはできませんが、季節を詠んだ素晴らしい歌が掲載されています。百首中季節を詠んだ歌は30首ほどありますが、実は百人一首で最も多いのは恋の歌です。40首以上あります。もともと、短歌はラブレターとしての意味合いが大きかったので当然と言えば当然です。しかし、小学校の教科書に載せるのにはちょっと支障があるのでしょうか。百人一首はほぼ年代順に並んでいます。No. 9の小野小町(おののこまち)は秋田県出身の絶世の美女だったという伝説もあります。No. 14の河原左大臣(かわらのさだいじん)やNo. 51の藤原実方朝臣(ふじわらのさねかたあそん)などは、源氏物語の主人公光源氏のモデルの一人と言われイケメンだったと言われています。この実方朝臣は宮中でトラブルを起こし陸奥守として飛ばされ、現在の名取市あたりで落馬して亡くなっています(名取市の愛島にお墓があります)。松尾芭蕉も奥の細道の旅で、このお墓に立ち寄ろうとしています。雨と日没のためあきらめています。No. 57の紫式部(むらさきしきぶ)は「源氏物語」の作者、No. 62の清少納言(せいしょうなごん)は随筆「枕草子」の作者です。

No. 97「来ぬ人をまつほの浦の夕風に 焼くや藻塩の身も焦がれつつ 権中納言定家」は藤原定家自身の歌です。自分の歌もさりげなく入れているところにくいですね。正月になると良く実施される(最近はどうでもない?)百人一首ですが、「ちらし取り」「源平合戦」「競技かるた」などがありますが、百首全部やると大変時間がかかります。私は、五色に分かれた百人一首を使って一日に一色だけやるようにしていました。一色だけだと、慣れてくるとだいたい3~5分くらいで1試合が終わります。帰りの会や、学級のお楽しみ集会などでやっていました。歌を覚えると断然有利なので、子供たちは一生懸命覚えていました。私も、これまでたくさんの回数読んできたので、百首ほとんど覚えましたが(でもしばらく読んでいないので忘れていたものもあるかもしれません)。覚え方としては、声に出して何回も読むのがやはり基本です。一字札(最初の一字が一枚しかないもの)「む・す・め・ふ・さ・ほ・せ」を覚えるとか(「あ」で始まる歌は17もあります)。自分の好きな歌や、関係の深い歌を覚えます。私の例で言えば、「高砂」が入っている2つの歌があります。


「高砂の尾上の桜咲きにけり 外山の霞立たずもあらなむ 前中納言匡房」
 「誰をかも知る人にせむ高砂の 松も昔の友ならなくに 藤原興風」

余談ですが、藤原定家は古典の筆写も行い、そのおかげで、「源氏物語」や、「土佐日記」などの数多くの古典が現代に伝わっています。また、19歳の時(1180年)から74歳の時(1235年)までの56年間詳しい日記をつけています。「明月記」(めいげつき)と言います。この日記に、「かに星雲の超新星爆発」に関する記事も出てきます。現在、「明月記」は国宝に指定されています。しかし、この明月記の一部は民間にも流出しています。先日「なんでも鑑定団」で、この明月記の数ページが鑑定に出され、1200万円の鑑定額がつけられていました。それだけ、貴重なものということですね。

百人一首はこれまで800年以上の長きにわたって伝えられてきました。ぜひ一つでも多く、小学生の暗記力の高いうちに覚えてほしいと思っています。

2月、こんな子供たちを育てていきます

	よく学びよく考える子 (かしこい子)	思いやりのある子 (やさしい子)	元気ががんばる子 (たくましい子)
生活目標	校舎内では静かに過ごそう		
保健目標	かぜを予防しよう		手指消毒はもちろん、ハンドソープを使った手洗いを大切にしていきたいと思います。
給食目標	食べ物の栄養について知りましょう		



2月行事予定

行事変更・中止等の際は、緊急メールにて迅速に周知いたします。

- | | |
|--|--|
| 1日(火) 朝会 | 11日(金) 建国記念の日 |
| 2日(水) 自由参観⇒中止(メールで連絡済) | 14日(月) 情報モラル学習(5・6年) |
| 3日(木) みどり会祝う会⇒中止(文書で連絡済) | 15日(火) PTA挨拶運動 不審者対応訓練 |
| 4日(金) 学区パトロール 全校14:50下校 | 16日(水) 第3回学校評議員会13:30~ |
| 7日(月) 野鳥観察会(平筒沼、3年)
音楽鑑賞会⇒中止 | 17日(木) 給食費自動払込(2月清算分) |
| 8日(火) 計算基礎学力テスト
(タブレット使用、4~6年) | 18日(金) 弁当の日 学習参観13:25~
校内書きぞめ展 全校14:20下校
中学校入学説明会・学級懇談 |
| 9日(水) 薬物乱用防止教室(6年)
委員会活動 PTA役員選考会18:30~ | 23日(水) 天皇誕生日 |
| 10日(木) 原子力災害対応避難訓練
一日入学(新1年生) | 3月1日(火) PTA 挨拶運動
3日(水) PTA 本部役員会 |

詳細は、4日(金)に配布する文書をご覧ください。

スクールカウンセラー来校日 2月1日(火) 8日(火) 15日(火) 22日(火) 3月1日(火)最終